

公益社団法人 岐阜県建築士会 令和 5 年度第 1 回理事会議事録

日 時 令和 5 年 5 月 9 日 (火) 15 時 05 分～16 時 35 分
場 所 会議室参加形式：OKB ふれあい会館 展望レセプションルーム
岐阜市藪田南 5-14-53

Web 参加形式：Zoom を利用

出席者 理事 25 名中 21 名出席 (会議室：15 名・Web：6 名)

監事 2 名中 2 名出席 (会議室：2 名)

(出席理事) 石黒時紀 (議長)、神山誠、狹場芳男、寺倉修、坂忠男、松井博幸、
田神康弘 (Web)、伊縫誠一郎、村瀬賢一、堀江俊安、宇佐美泉、
長尾英樹、山田伸次 (Web)、田原義哲、山田敬志 (Web)、高木章 (Web)、
渡邊正二、奥村公彦 (Web)、阿部匡、高橋秀一、栗山知 (Web)、
(欠席理事) 安田光利、大塚則幸、矢島達朗、加藤幸治
(出席監事) 脇本敏雄、福野嘉彦

※会議開始前に、Web 参加者の音声と画像が即時に他の参加者に伝わり、適時的確な意見
表明が互いにできる仕組みとなっており、出席者が一堂に会するのと同等の議論を行う
ことができる環境であることを出席者全員が確認している。

事務局 (渡邊専務理事)

令和 5 年度第 1 回理事会を開催いたします。

今回は会議室参加形式と Zoom を利用した Web 参加形式を併用して開催いたします。

出席者は、理事 25 名中会議室参加 15 名、Web 参加 6 名、合計 21 名出席、監事 2 名会
議室参加です。

会長挨拶

皆さんこんにちは。令和 5 年度第 1 回理事会にご出席いただきましてありがとうございます。
2 点報告があります。1 点目は介護保険制度による住宅改修事業の適正化を目的とする
高齢者支援に関する連携協定を 4 月 26 日に関市と締結しました。福まち建築士の方に頑
張っていただくことになるかと思えます。2 点目は、令和 4 年度において開催したヘリテ
ージマネージャー育成講座に受講された 33 名全員が講習を履修し、ヘリテージマネ
ージャーとして登録されました。33 名の中には、非会員の方がみえましたが、建築士会に入会
いただき登録していただきました。

本日は、定時総会に向けての議題になります。慎重審議よろしくお願いたします。

事務局 (渡邊専務理事)

定款第 35 条で定める理事の定数を満たしており、有効に成立しています。

理事会運営規則第 5 条により会長に議長をお願いします。

議事録署名者は定款第 36 条により会長及び監事をお願いします。

会長（議長）

審議事項が議題 1 から議題 5 まであります。議題 1 について、専務理事から説明をお願いします。

I. 議 事

議題 1 令和 5 年度定時総会の開催について

渡邊専務理事より資料に基づき、令和 5 年度定時総会について、6 月 9 日（金）午後 3 時からホテルグランヴェール岐山において開催し、今年度は総会後に懇親会を開催する旨の説明がある。

定時総会の運営について、議長、議事録署名者 2 名を決めていただくよう依頼がある。

／会長より、議長には岐阜支部所属の村瀬賢一理事、議事録署名者には各務原支部所属の長尾英樹理事、中津川支部所属の高木章理事にお願いしたい旨提案がある。

／司会者については、会長より昨年度も司会をされた女性委員会の津川文江氏に依頼する旨説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 2 令和 4 年度事業報告及び収支決算について

渡邊専務理事より資料に基づき、令和 4 年度事業報告及び収支決算について説明がある。

事業報告については、建築士試験実施等について説明がある。

収支決算については、事業活動収入計が 36,715,595 円、事業活動支出計が 42,020,426 円、事業活動収支差額が－5,304,831 円となる。

投資活動収支では、投資活動収入が地域貢献積立、財政調整資金積立、担い手育成事業積立の合計 9,099,373 円、投資活動支出が退職金積立、担い手事業積立の合計 5,300,000 円、投資活動収支差額が 3,799,373 円となり、当期収支差額は－1,505,458 円となる。前期繰越収支差額 11,324,583 円と合わせて次期繰越収支差額が 9,819,125 円となる説明がある。

正味財産については、経常収益計が 36,715,595 円、経常費用計が 42,268,078 円、当期経常増減額が－5,552,483 円、法人税、住民税及び事業税 72,000 円の支出を加算し、当期一般正味財産増減額が－5,624,483 円なり、正味財産期末残高が 96,800,530 円となる説明がある。

続いて、脇本監事より、4 月 25 日に実施した監査結果について報告がある。

／会長より、今年度決算では 500 万円程の赤字となった要因について、会員減少による会費収入減、定期講習受講者減少による講習会収入減、コロナが落ち着き見学会等の事

業を活発に実施していただいたことによる支出増等があり、その結果、令和 3 年度末に 2,800 万円程あった遊休財産は今年度においては 1,800 万円程になった旨の補足説明があり、今後は遊休財産 1,800 万円にあった公益事業を実施いただきたい旨の説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 3 会員の入会の承認について

渡邊専務理事より資料に基づき、正会員 12 名、準会員 2 名、賛助会員 1 社の入会について説明がある。なお、準会員 2 名については、総合資格学院で 1 年間会費の負担があるキャンペーンによる入会者であり、まだ、建築士登録をしていない未資格者のため準会員にあげている説明がある。

／高木理事より中津川支部で田口茂樹さんが正会員として入会申込書を提出し、会費も納めているはずだが今回のリストにあがっていないとの発言がある。

・田口茂樹さんの名前で入会申込書が届いたが、本人より田口学さんで入会したい旨の連絡があり、田口学さんの入会申込書がまだ届いていないため今回のリストにはあがっていない。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 4 会員権利の停止及び資格の喪失について

渡邊専務理事より資料に基づき、退会による会員資格の喪失 正会員 16 名、賛助会員 2 社、死亡による会員資格の喪失 正会員 1 名、また、会費未納による会員資格の喪失予定者 正会員 5 名、会員権利の停止予定者 正会員 7 名、賛助会員 1 社について説明がある。

会長より、会費未納者については、知り合いの方がみえたら会費納入をお願いしていただくよう依頼がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 5 その他

・ぎふヘリテージマネージャー協議会の設立について

会長より、ぎふヘリテージマネージャー育成講座が終了し、ぎふヘリテージマネージャー協議会をつくり、ヘリテージマネージャーとして登録していただいた。全県下において文化財になりそうな建物について行政と一緒に改修等を行っていくことになるため、その受け皿となる協議会を設立したい旨の説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

Ⅱ. 報告事項

報告 1 業務執行理事からの報告について

松井岐阜支部長、坂副会長（西濃支部）、長尾各務原支部長、山田中濃支部長、田原可茂支部長、山田東濃支部長、高木中津川支部長、狭場副会長（飛騨支部）より資料に基づき、支部の活動報告がある。

寺倉副会長より資料に基づき、総務委員会、まちづくり委員会の活動報告がある。

また、1月30日開催の総務委員会において、総務委員会の中に設けていた財政検討部会を令和4年度をもって終了することを決定しており、令和4年度決算が赤字であったことを受けて、総務委員会において各事業、予算の見直しについて検討していく予定である報告がある。

神山副会長より資料に基づき、事業研修委員会、青年委員会、会員増強特別委員会の活動報告がある。

狭場副会長より資料に基づき、女性委員会、地域貢献活動委員会の活動報告がある。

坂副会長より資料に基づき、建築士試験担当委員会の活動報告がある。

報告 2 その他

渡邊専務理事より、以下の説明がある。

- ・ 次回の理事会を9月12日（火）にOKBふれあい会館において開催する予定である。

脇本監事より、理事会資料に理事会構成員名簿を加えていただきたいとの発言がある。

以上をもって、本日の議事は全て終了したので議長は閉会を宣して、午後4時35分に散会した。

上記決議を明確にするため本議事録を作成し、出席した会長及び監事が次に記名捺印する。

令和 5 年 5 月 9 日

公益社団法人 岐阜県建築士会

議 長 印

監 事 印

監 事 印